

木曾養護学校 学校評価に関するアンケート

幼稚園・保育園・小学校・中学校・高等学校関係

A たいへんよい B よい C やや不十分 D 不十分

	設 問	A	B	C	D
1	特別支援の必要な子どもたちの教育について、気軽に相談でき、役立つ存在になっていましたか？	16	6		
2	特別支援教育に関わる教材教具や、個別検査、必要な情報・人材などについて提供できましたか？	14	7		
3	個別の相談（園児・児童生徒、保護者、担任との相談）は迅速に対応できましたか？	11	10		
4	ニーズに合った教育相談が行われましたか？	13	8		
5	諸検査実施後の検査報告は、支援に生かせる具体的な内容が示されていましたか？	12	7		
6	地域に向けて、特別支援教育についての様々な情報提供ができていましたか？	5	15	2	
7	特別支援教育について、ニーズに合った研修を広く提供できましたか？	9	10	2	
8	障害児の教育、福祉に関わる関係機関、関係者の方々と絶えず連携を持ち、深めようとしていましたか？	6	13	2	

考察

①「自校の研修に校長先生に講師をしていただき、大変参考になった」「相談に迅速にお答えいただきありがたかった」「いつも本校生徒のことを気にかけていただきありがたかった」など研修や教育相談が適切で迅速に対応できたことを評価していただきました。

②一方「各学校に学校便りや研修案内は発信していただいていたが、相談職員の紹介、どのような内容の相談を受けているのか（就学相談委員会の教育相談との違いが分かるような内容）などの情報も発信していただけたらと思う」など全体への啓発や連携、はたらきかけが課題となりました。

③また「教育課程で養護学校の授業を見せていただき、様子がよく分かった。特別支援学級の担任は、一度は授業を見せていただくのがよいと思った」という声もあり今後は、各校での相談支援体制構築を継続的に図ることやスキルアップをより進めていきたいと思えます。